

「東京まちづくりの会」が定める品質管理基準のポイント(鉄骨造)

まもりすまい保険設計施工基準に加え、下記に適合する設計としてください。

□防錆措置

<構造耐力上主要な部分(柱、はり、筋かい)>

部 位		仕 様
最 階 柱 部	下の脚 コンクリートに埋設 される	コンクリートの上端から 下方10cm~上方1m <input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> ズンクリッチプライマー-1回以上塗装
	上記以外	当該鋼材下端から 上方1mの範囲 <input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> 最小厚6mm以上ズンクリッチプライマー-1回以上
上記以外(右記のいずれか)		<input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> 最小厚6mm以上ズンクリッチプライマー-1回以上

<構造耐力上主要な部分(柱、はり、筋かい以外)>

部 位	仕 様
柱、はり、筋かい以外(右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> 鉛系さび止め塗料2回以上塗布

□防湿措置(べた基礎の場合を除く)

部 位	仕 様 (品質管理基準第6条)
床下地面(右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> 床下地面全体に厚さ6cm以上のコンクリートを打設 打設前の床下は十分突き固める <input type="checkbox"/> 床下地面全体に防湿フィルム(JISA6930,JISZ1702,JISK6781に 適合で厚さ0.1mm以上)を敷き詰める。 防湿フィルムの重ね幅は15cm以上とし、防湿フィルムの全面を乾燥した 砂、砂利又はコンクリート押さえとする

□床下換気(床下に空間が生じる場合(基礎断熱施工の場合を除く))

部 位	仕 様 (品質管理基準第7条)
外周部 (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> 有効面積：300cm <sup>2</sup> 以上、間隔：4m以内 <input type="checkbox"/> ねこ土台：1m当たり75cm <sup>2</sup> 以上

□小屋裏換気(小屋裏空間が生じない時、屋根面に断熱材を施工する場合を除く)

部 位		仕 様 (品質管理基準第12条)	
小 屋 裏 換 気	換気孔の設置	<input type="checkbox"/> 独立した小屋裏ごとに2か所以上	
	有効面積 (右記の いずれか)	<input type="checkbox"/> 両妻壁に設置	有効換気面積：天井面積の1/300以上
		<input type="checkbox"/> 軒裏給排気を設置	有効換気面積：天井面積の1/250以上
		<input type="checkbox"/> 軒裏給気、妻壁排気 を設置	<input type="checkbox"/> 垂直距離で90cm以上離す <input type="checkbox"/> それぞれの換気孔面積：天井面積の1/900以上
		<input type="checkbox"/> 機械式器具を用いた 排気孔、軒裏給気孔	<input type="checkbox"/> 排気孔面積：天井面積の1/1600以上 <input type="checkbox"/> 給気孔面積：天井面積の1/900以上
	<input type="checkbox"/> 軒裏給気・棟排気を 設置	<input type="checkbox"/> 排気孔面積：天井面積の1/1600以上 <input type="checkbox"/> 給気孔面積：天井面積の1/900以上	